

大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin



■クラブ創立：2000年1月13日
 ■例会日：水曜日（12：30～13：30）
 ■例会場：中部コミュニティセンター
 TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
 ■事務所：〒299-3251
 大網白里市大網450-6 ユアサビル2階
 TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
 ■会長：小高 徹 幹事：高山 義則
 ■広報・公共イメージ向上委員会
 委員長 高野 祐二・会報担当 石田 英世

2023年3月29日(水)
第24巻第 32号

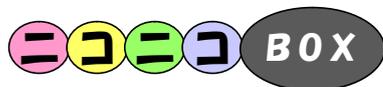
通巻第1019

<http://www.oamirotary.com>
 E-mail : rc@oamirotary.com



本日の例会

点 鐘 会長 小高 徹
 ソング それでこそロータリー
 会長挨拶 会長 小高 徹
 幹事報告 幹事 高山 義則
 プログラム
 花見移動例会 (阿夫利神社)



無し

例会日	3月22日	3月8日
会員数	31	31
出席	16	15
欠席	15	16
M U	0	0
免除	7	6
出席率	74.19%	67.74%

会長挨拶

小高 徹 会長



皆さん、こんにちは。
暖かい穏やかな日が続いております。桜の開花が例年より早まり見ごろを向かえました。

本日は、お客様に大高榮一様、ようこそ、おいで下さいました。大高様には、「知るは人生の楽しみ也」と言う題目で卓話をしていただきます。宜しくお願い致します。

さて、本日より先ほど、WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）の決勝戦が行なわれ、侍 JAPANがアメリカを3対2の僅差で勝利いたしました。昨日の対メキシコ戦の9回裏からの逆転の興奮も冷めないまま、今日の勝利は、テレビ中継を通して、興奮されたのではないのでしょうか。近年は、日本に於いてもサッカー熱が加速し、野球を始める子ども達が少なくなっているようです。侍 JAPANの活躍は、きっとテレビの前の子ども達に夢を与えた事と思います。ニッポン14年ぶり世界一本当におめでとうございます。

また、現在、甲子園では千葉県代表、専修大学松戸高校が現在3対0でリードしております。専大松戸がんばれ～！

話かわりまして、3月18日、ホテルニューオオタニ幕張にて、第1回PETS（会長エレクト・セミナー）がありました。後ほど大越エレクトから報告があるかと思えます。

また、24日第7グループ主催により、会員・家族親睦ゴルフ大会が東千葉カントリークラブにて行なわれます。大網ロータリークラブがホストとなりますので参加者の皆様には、宜しくお願いいたします。

また、29日の花見移動例会があと1週間となりました。天候が気になりますが、良いお花見日和となります様に祈念し会長挨拶と致します。ありがとうございました。

卓 話 大高 榮一 様

「知るは人生の楽しみ也」



○ロシアのプーチン大統領は、ウクライナをミサイル攻撃で国土を廃跡と化し、尊い多くの人命迄奪って居りますが、都合の良い言葉を並べ正当化して居ります。これらはロシアの歴史を見れば納得出来る事があります。古代ロシアの先祖達は、中近東の東スラブ人であり、「スラブ」とは「奴隷」の事で、古代はギリシャの繁栄を支えた奴隷とされたみじめな地位に置かれていた時代が続いていたからで、暗い過去を潜在的遺伝と化している一面があるのではと疑いたくなる程です。

○奈良で食べた「葛切り」は透明で黒蜜をかけて食べると、本場の物は格別ですが、東京の葛とは山から堀り出してきた本葛ではなく、武蔵葛飾郡（江戸川と荒川放水路に挟まれた地域）で、小麦粉を発酵させてつくった白色の食べ物で、地名の葛飾の「葛」という名にあやかっただけです。

○「旦那」とは、サンスクリット語（古代インド語）の「お布施（ダーナ）」に由るもので、財政豊かな人が、ありがたい様に捧げる財物からきた言葉が、日本では尊称された人の事を言う言葉で、西洋に伝わると献血等の「提供者」を「ドナー」と称します。インドはお釈迦様の仏教を広めた国として知られて居りますが、現在は80%がヒन्दゥー教

ホスト：大網ロータリークラブ
 開催日：2023年3月24日
 場所：東千葉カントリー倶楽部



で、13%がイスラム教で、その他の7%の各種宗教のうち仏教が占める割合は0.7%というのも「アーリア（高貴な）人」がヨーロッパ民族大移動した結果です。

「イラン」もアーリア人に由る国で「ペルシャ」として栄え、「アーリアン」が転訛して「イラン」と呼ばれペルシャ絨毯は有名です。

○国費留学をもって進んだ中国文化を学ぶ手段としての朝鮮の渡来人は、中国に渡航するには最適の人材で遣唐使 5, 600 人が数隻の船団に分乗して出発しましたが、その中心メンバーを見てみると、同じ漢字圏の出身だけあって日本人には遠く及ばぬ見事な成果を上げました。

○「野菜」とは、中国人から見れば食べられる野草を意味し、畑で収穫される作物は「蔬菜と書きます。畑で栽培する作物が普及したのは、江戸時代になってからです。「野菜の日」とは「8月31日(8・3・1)」です。中国人は日本の改良された「白菜」の巨大さには驚きです。朝鮮では、古代に日本へ仏教を共に薬用としてお茶を伝えたのですが、現在はお茶を飲む習慣がなくなってしまったのは仏教が魚肉等殺生を厳しく禁じた為、国情に合わぬと代りに儒教を普及させた為です。ところが国民はお茶を飲む習慣がやめられませんので、作る人や売る人に重税を課した為、今日は穀物茶(麦茶やトウモロコシ茶)等に切り変わってしまったのです。中国も同様に仏教を儒教(孔子や孟子)にかえて居りますが、お茶を飲む習慣は変わりません。城西国際大学の学生が日本の緑茶のおいしさに親孝行のつもりで「ティーバック」をダンボールに入れ送った所、親は怒ってきたそうです。その訳は、雨量の少ない大陸の川の水はゆっくり流れる為、たくさんのミネラル(鉱物質の鉄分・カルシウム等)が含まれる硬水で、そのままでは飲み水にすると腹下しと化す程まずいのです。日本中どこでも生水が飲めるのは世界の人々からうらやましがられる程の軟水でおいしいのです。その訳は国土の7割は山林が占め、雨量も多い為、新鮮な水が海へと流れているからです。中国の硬水は茶葉を発酵させ、成分が溶け易い「ウーロン茶」が主体ですが、ティーバックの緑茶は、葉緑素を分解する酵素を加熱してある為、黄緑色の緑茶(グリーンティー)が楽しめます。硬水では成分がうまく溶出せず、加えて鉄分に酸化され黒っぽく、まずいお茶と化してしまったという訳です。ヨーロッパに伝えられた紅茶も、発酵された茶葉の為、大陸を流れる硬水でもおいしく飲めるのです。日本に伝えられた古代のお茶は、ウーロン茶ですので、お茶の色を「茶色」と称して居り、緑茶は江戸時代になってから製法がかわって「黄緑色」になったのです。(紙面の都合上残りの挨拶は割愛させて頂きました。)

3/18(土)開催 国際ロータリー 第2790地区 2023-24年度 会長エレクトセミナー報告

大越 将司 会長エレクト



鶴沢ガバナーエレクト主催の会長エレクトセミナーに参加、次期RIのテーマ及び地区運営方針について説明を受けました。

まず次期国際ロータリー会長・ゴードン・マッキナリー氏について紹介、スコットランドで歯科医をされている方です。

ゴードン次期会長より、以下3点の方針が示されました。

- ① メンタルヘルスの優先
- ② バーチャル交流を通じた平和構築
- ③ 女児のエンパワメント

特に私は、①の「コロナ禍で心が傷ついた方々にロータリーが寄り添う」という視点は、歯科医である会長らしいものだと感じました。

また鶴沢ガバナーエレクトからは、「公共イメージと研修について力を入れていきたい」とのお話を頂きました。「公共イメージ」については、クラブの活動をしっかりとPRしていくことの重要性が示されました。「研修」については、入会1~2年目の会員に「ロータリークラブとは何か」を学ぶことの大切さを話されていました。

午後からは、各グループに分かれてのグループディスカッションとなり、第7グループは、諏訪次期ガバナー補佐の進行で、①戦略計画とクラブの活性化、②次年度に取り組む奉仕プロジェクトについて、意見交換を行いました。

①について、7グループでは、戦略計画の策定が完了しているのは、大原・茂原中央の2クラブのみ。当クラブでも策定を完了する必要があると感じました。②については、コロナ禍で十分に組み組んでいないクラブが多い中、当クラブでは子ども食堂への支援など多くのプロジェクトを行ってきた実績があり、誇らしく思いました。

全体を通じて感じたことは、会員が減少していくことに対するロータリークラブの危機感です。各クラブで策定を求められている戦略計画も、3~5年後に魅力あるクラブとなるようを計画するものですが、その目的は会員獲得であり、公共イメージについても同じことといえます。

組織の命題は、継続することです。諸先輩が築いてきた大網ロータリークラブが、会員減少で継続できなくなることは大変残念なことです。新規会員を増やし、当クラブが継続・拡大するよう、私に出来ることを一つずつ行っていきたく思います。

※次年度各委員会の委員長にお願い

鶴沢ガバナーエレクトより、活動計画書を6月末までにデータでガバナー補佐に提出するよう求められておりますので、ご協力よろしくお願ひします。